

式 辞

やわらかな日差しが木々にぬくもりを与え、美しく花開くことを夢見ている桜のつぼみも少しずつ色をつけ始めています。本日、高千穂町教育委員 工藤兼一（けんいち）様、副町長 藤本昭人（あきと）様をはじめとしたご来賓の皆様にご臨席いただき、ご家族の皆様とともに、第七十六回卒業式を挙行できますことに、厚く御礼申し上げます。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。先ほど 皆さんが素顔で手にした卒業証書は、中学校の課程を修了した証明です。そして、小中学校九年間の義務教育を修了した証でもあります。

令和二年二月、政府より全国の学校に休業の要請がありその中の小学校卒業。そして中学校入学。真新しい制服を着た、あどけなさが残る皆さんは、不安な気持ちを抱えたまま中学校生活がスタートしました。あれから三年の月日が流れました。常にマスクを着用し、お互いの素顔を見ることなく学校生活を送り、多くの制約を受けてきました。この間、行事の中止や制限があり、今まで当たり前できていたこともできなくなり、校内はもちろん日常生活においても、皆さんは「コロナ禍の中」の中学校生活で、思うような活動ができないことも数多くありました。不安や焦り、やり場のない葛藤、どうしようもない苛立ちをかかえながら過ごしてきた三年間だったのではないのでしょうか。

そのような中、昨年二月、十四歳になった皆さんは、図書館で行った立志式で「果敢」、「飛躍」、「誠意」を誓ってくれました。その言葉どおり、最上級生となった皆さんは素晴らしい活躍を見せてくれました。日々の授業への取組、生徒会活動、部活動、学校行事等すべてにおいて、手を抜くことなく真剣に取り組み、数多くの成果を上げてくれました。

今年度、小中合同運動会を五月に行いました。上野小・中学校としては初めてのことで、練習期間が短く、不安もありましたが、皆さんは小中併設校の最高学年として、

リーダーシップを発揮し、児童生徒を一つにまとめあげ、素晴らしい運動会を作り上げてくれました。三年生による演舞や中学生による「ソーラン節」は圧巻でした。

この運動会をきっかけに皆さんは、一人一人が「中学三年生」としての自分を自覚し、学級としても大きく成長し始めました。

十月の文化発表会。小学生と合同で行ったのは今年が初めてです。神楽を小学一年生から中学二年生までのすべての後輩たちや保護者に披露してくれました。神楽を舞い、神庭で同級生が舞を見守る皆さんを見て、私は感動し、涙が出ました。文化発表会のスローガン「NEXT STAGE」のことばどおり、地域の方から皆さんへ、そして後輩へと、上野の伝統を確実に次の世代へ受け継ぐことができました。

皆さんが今胸に着けているコサージュは、更生保護女性会上野支部の皆様が、伝統を受け継ぐ皆さんを応援し、今日の卒業を祝い作ってくださったものです。

さて、私たちが生きていく上で、多くのものがが必要です。

その一つが水です。水がないと私たち生物は生きることができません。命を受け継ぐこともできません。理科の授業で勉強したように、空気中の水蒸気が小さな水滴となって浮かんでいるものが雲です。雲は雨を降らせ、その雨水は大地を潤し、川となり、そしてその多くが海へと流れていきます。海水は太陽で温められ、また雲となり、雨を降らせます。水は循環しているのです。私たちの生活や人生も同じではないでしょうか。

中島みゆきさんの歌に「時代」というものがあります。その歌詞に

そんな時代もあったねと いつか話せる日がくるわ
あんな時代もあったねと きっと笑って話せるわ
だから今日は くよくよしないで
今日の風に吹かれましょう
まわるまわるよ 時代はまわる 喜び 悲しみ 繰り返し
今日は倒れた旅人たちも 生まれて変わって歩き出すよ

皆さんは義務教育を終え、自ら選択したり、判断したりしながら、自分で人生を切り拓いていく道へとこれから進んでいきます。途中でうまくいかず、困難や失敗に遭遇することがあるかもしれません。しかし私たちが暮らす地球では、どんなときでも雲の上は青空が広がり、晴れ渡っています。常に明るい希望をもち、未来を、そして自分を信じて生きていきましょう。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。「コロナ禍」の中、保護者や地域が一体化した「上野ならではの」の行事の中止や制約があり、皆様にも大変ご迷惑をかけ、ご心配をおかけしたことと思います。そのような状況においても 子どもたちのために、学校にご理解・ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今後も引き続き、お力添えのほど、よろしく願いいたします。

結びに、九名の卒業生の皆さんひとり一人が、果てしない大空に向かって力強く羽ばたき、その前途が洋々たることを願って式辞といたします。

令和五年三月十六日

高千穂町立上野中学校 岡田 能直